

2. 第 44 回全国ろうあ者体育大会開催要綱

1. 目 的 全国のろうあ者がスポーツを通して技を競い、健康な心と体を養い、自立と社会参加を促進し、あわせて国民のろうあ者に対する正しい理解を深めるために開くものである。

2. 名 称

第 44 回全国ろうあ者体育大会

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| (1) 第 56 回野球競技 | (6) 第 29 回テニス競技 |
| (2) 第 44 回卓球競技 | (7) 第 23 回ボウリング競技 |
| (3) 第 42 回バレーボール競技 | (8) 第 18 回ソフトボール競技 |
| (4) 第 41 回陸上競技 | (9) 第 18 回バドミントン競技 |
| (5) 第 30 回サッカー競技 | (10) 第 11 回バスケットボール競技 |

3. 開催日程 2010 年 9 月 16 日(木)～19 日(日)

4. 会 場 徳島市・鳴門市・松茂町・北島町

5. 主 催 財団法人 全日本ろうあ連盟

6. 主 管 特定非営利活動法人 徳島県聴覚障害者福祉協会
第 44 回全国ろうあ者体育大会実行委員会

7. 競技主管(予定)

徳島県軟式野球連盟・徳島県卓球協会・徳島県バレーボール協会・徳島陸上競技協会・社団法人徳島県サッカー協会・徳島県テニス協会・徳島県ボウリング連盟・徳島県ソフトボール協会・徳島県バドミントン協会・徳島県バスケットボール協会

8. 後 援(予定)

厚生労働省 文部科学省 財団法人日本体育協会 財団法人日本障害者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会 社会福祉法人全国社会福祉協議会 社会福祉法人日本身体障害者団体連合会 全国手話通訳問題研究会 日本デフスポーツ団体協議会 徳島県 徳島県議会 徳島県教育委員会 社会福祉法人徳島県社会福祉協議会 徳島県市長会 徳島県町村会 財団法人徳島県体育協会 財団法人とくしまノーマライゼーション促進協会 社団法人徳島県医師会 社団法人徳島県看護協会 社会福祉法人徳島県身体障害者連合会 社会福祉法人徳島県共同募金会 徳島市 徳島市議会 徳島市教育委員会 財団法人徳島市体育協会 社団法人徳島市医師会 社会福祉法人徳島市社会福祉協議会 鳴門市 鳴門市教育委員会 鳴門市体育協会 社団法人鳴門市医師会 社会福祉法人鳴門市社会福祉協議会 松茂町 松茂町議会 松茂町教育委員会 社会福祉法人松茂町社会福祉協議会 北島町 北島町議会 北島町教育委員会 社会福祉法人北島町社会福祉協議会 四国ろうあ連盟 徳島県立聾学校 徳島新聞社 四国放送株式会社 NHK徳島放送局 読売新聞社徳島支局 毎日新聞社徳島支局 朝日新聞社徳島総局 産経新聞社徳島支局 ケーブルテレビ徳島 社会福祉法人徳島県社会福祉事業団 株式会社ハッピー 徳島県立障害者交流プラザ視覚障害者支援センター 財団法人徳島県視覚障害者連合会 社会福祉法人徳島県手をつなぐ育成会 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・徳島 日本赤十字社徳島支部

9. 協 賛(予定)

徳島県ライオンズクラブ 眉山カントリークラブ 大塚製薬株式会社 株式会社阿波銀行 株式会社徳島銀行 徳島バス株式会社 大鵬薬品工業株式会社 ナガセケンコー株式会社

10.協 力(予定)

全国話通訳問題研究会徳島支部 徳島県手話通訳士連絡会 特定非営利活動法人文字情報支援「ひこぼえ」 特定非営利活動法人聴覚・ろう重複障害者生活支援センター 徳島県筆記通訳者協会 県内手話サークル

11.日程及び会場(予定)

期 間:2010年9月16日(木)～19日

(日)

月 日	時 間	内 容	会 場	
9月16日 (木)	13:30～17:30	連盟スポーツ委員会	徳島市立体育館	
	18:00～19:00	実行委員会との打合せ	あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)	
	19:00～21:00	第2回競技運営合同会議	あわぎんホール	
9月17日 (金)	9:00～9:50	競技別担当者打ち合わせ	あわぎんホール	
	10:00～12:00	監督主将会議	あわぎんホール	
	14:00～16:00	開会式	徳島市立体育館	
	16:30～18:30	加盟団体体育部長会議	徳島市立体育館	
	19:00～21:00	全国体育大会検討作業委員会	徳島市立体育館	
9月18日 (土) ～ 9月19日 (日) (全10競技)	9:00～17:00	第56回野球競技(軟式)	鳴門オロナミンC球場 鳴門市総合運動場 松茂運動公園グラウンド 蔵本公園野球場	鳴門市 鳴門市 松茂町 徳島市
		第44回卓球競技	鳴門アミノバリューホール	鳴門市
		第42回バレーボール競技	徳島市立体育館	徳島市
		第41回陸上競技	鳴門ポカリスエットスタジアム	鳴門市
		第30回サッカー競技	鳴門・大塚スポーツパーク 球技場・第二陸上競技場	鳴門市
		第29回テニス競技	大神子テニスセンター	徳島市
		第23回ボウリング競技	末広ボウル	徳島市
		第18回ソフトボール競技	徳島市民吉野川北岸 運動広場	徳島市
		第18回バドミントン競技	松茂町総合体育館	松茂町
		第11回バスケットボール競技	北島サンフラワードーム	北島町
9月19日 (日) (全10競技)	15:00～16:00	閉会式・表彰式	各競技会場	

12. 競技実施要項の主な変更・追加事項

【説明】

今大会の「各競技実施要項」は、財団法人全日本ろうあ連盟のホームページ(<http://www.jfd.or.jp/>)に掲載されています。ここでは、昨年の競技実施要項より変更・追加された主な事項をお知らせ致します(今大会は、野球、陸上、ボウリング、ソフトボール、バドミントン、バスケットボールです)。

(1) 第 56 回 野球競技

	前 回	今回の変更・追加
5. 競技方法	<p>(8) 決勝戦の場合、下記事項にて実施する。</p> <p>② 9 回戦とし、正式試合となる回数を 7 回とする。</p> <p>③ 9 回を終わっても同点の場合は、11 回まで延長戦を行う。</p> <p>④ 延長戦でも勝敗が決しない場合は、特別ルールによる特別延長戦を実施する。(この場合、原則として勝敗が決するまで特別延長戦を繰り返すものとする。)</p>	<p>(8) 決勝戦の場合、下記事項にて実施する。</p> <p>② <u>7 回戦とし、7 回を終わっても同点の場合は、9 回まで延長戦を行う。</u></p> <p>③ 延長戦でも勝敗が決しない場合は、特別ルールによる特別延長戦を実施する。(この場合、原則として勝敗が決するまで特別延長戦を繰り返すものとする。)</p>

(2) 第 41 回 陸上競技

	前 回	今回の変更・追加
1. 競技	陸上競技とする。	<u>陸上競技</u> <u>男子(1部・2部)</u> <u>女子(1部・2部)</u>
4. 出場資格	<p>(1) 男女とも、一部は 39 歳以下、二部は 40 歳以上とする。但し、40 歳以上でも一部に出場することができる。</p> <p>(2) 1 人あたりの出場種目はリレーを除いて 3 種目以内とする。</p>	<p>(1) 男女とも、一部は 39 歳以下、二部は 40 歳以上とする。但し、40 歳以上でも一部に出場することができる。</p> <p>(2) 1 人あたりの出場種目はリレーを除いて 3 種目以内とする。</p> <p>(3) <u>盲ろう選手の参加は可能とする。但し、競技種目によって不可能になる場合があるので、主催へ事前に申し合わせすること。</u></p>

(3) 第 23 回 ボウリング競技

	前 回	今回の変更・追加
--	-----	----------

2. 競技規定	(2) 予選、決勝ともデュアル方式で行う。	(2) 予選、決勝ともデュアルレーン方式（アメリカ方式）方式で行う。
11. 競技服装等	(1) ユニフォーム着用を義務とする。着用なしは失格とする。またスポーツにふさわしくない服装、ハチマキなどは認めない。	(1) ユニフォーム着用を義務とする。着用なしは失格とする。またスポーツにふさわしくないユニフォーム服装、ハチマキなどは認めない。

(4) 第 18 回 ソフトボール競技

	前 回	今回の変更・追加
3. 出場資格	(4) 上記の規定にかかわらず、出場できるのは 1 都道府県につき 2 チームを原則とする。	(4) <u>最低参加チーム数は 12 チームとする。但し、12 チーム未満の場合は、本年度予選大会での各ブロック内のチーム数の多い順から 1 チームずつ推薦する。</u>

(5) 第 18 回 バドミントン競技

	前 回	今回の変更・追加
3. 出場資格	<p>(1) 一部と二部に区別する。一部は過去の大会でベスト 8 以上か、国際大会出場を目指す選手(ベスト 9 以下も可)。二部は、一部を希望しない選手。一部に登録した選手は、二部に申し込むことが出来ない。</p> <p>(2) 出場人数について、加盟団体毎に参加制限をしない。</p> <p>(3) 同一選手は、2 種目までエントリーできる。</p> <p>(4) ダブルスのペアは、加盟団体内で組めない場合、大会競技実施要項規定 6 の(2)により、ブロック外の他県選手と組むことができる。</p>	<p>(1) 一部と二部に区別する。<u>一部は過去の大会でベスト 8 以上の成績を収めた選手、または国際大会を目指す選手(ベスト 9 以下も可)のみエントリーできる。</u></p> <p>(2) <u>過去の大会において二部で 2 回優勝した選手は二部にエントリーすることはできない。ただし、ダブルスの場合は同一ペアで 2 回優勝した場合に限る。</u></p> <p>(3) <u>シングル二部にエントリーした選手が一部選手とダブルスを組む場合、その選手はシングルは二部、ダブルス是一部エントリーするものとする。</u></p>

		<p>(4) <u>出場選手について、加盟団体ごとに参加制限をしない。</u></p> <p>(5) <u>同一選手は、2 種目までエントリーを認める。</u></p> <p>(6) <u>ダブルスのペアは、加盟団体内で組めない場合、大会競技実施要綱規定 6 の(2)により、他県選手と組むことを認める。</u></p>
4. 競技方法	各種目ともトーナメント方式で行う。但し、参加状況により、予選リーグ、決勝トーナメント方式で行うことがある。競技方法の決定は競技主管で行う。	各種目ともトーナメント方式で行う。但し、参加状況により、予選リーグ、決勝トーナメント方式及び三位決定戦で行うことがある。競技方法の決定は競技主管で行う。
9. 注意事項	<p>(1) 全種目において、ラリーポイント制とし、21 点で 2 ゲーム先取 3 ゲームマッチとする。</p> <p>(2) 21 点を先取したサイドがそのゲームでの勝者となる。ただし、20 オール、29 オールの場合は除く。20 オールになった場合、その後最初に 2 点リードしたサイドが勝者となる。29 オールになった場合、30 点目を得点したサイドが勝者となる。</p> <p>(3) 試合の 1 ゲームと 2 ゲームの間に 90 秒を越えないインターバルを、そして第 2 ゲームと第 3 ゲームの間に 5 分を越えないインターバルを認める。</p> <p>(4) 選手はコールを受けた後、5 分以内にコートに入ること。</p> <p>(5) 審判員の判定に対して疑問のある場合</p>	<p>(1) 選手はコールを受けた後、5 分以内にコートに入ること。</p> <p>(2) 審判員の判定に対して疑問がある場合は当該プレーヤーに限り質問することを認める。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。</p> <p>(3) <u>進行状況により、試合開始時間・日程及びコートの変更をすることがあるので、場内放送（掲示）に充分注意すること。</u></p> <p>(4) 審判員の合図について</p> <p>① 「アウト」は両腕を水平に広げて合図する。</p> <p>② 「イン」は右手でそのラインを指す。</p> <p>③ 「フォルト」は手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。</p> <p>④ 「レット」（無効を意味し、やり直し）は、両手を軽く握り、親指を立てて</p>

	<p>は当該プレイヤーに限り質問することを認める。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。</p> <p>(6) タイムテーブルはあくまでも予定時間であり、時間が早まる場合もあるので、場内放送(提示)に特に注意すること。</p> <p>(7) 審判員の合図について</p> <p>①「アウト」は両腕を水平に広げて合図する。</p> <p>②「イン」は右手でそのラインを指す。</p> <p>③「フォルト」は手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。</p> <p>④「レット」(無効を意味し、やり直し)は、両手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。</p> <p>⑤「エンドの交代」は、両手を左右に伸ばし、それを前で交差させて示す。</p> <p>(8) プレイヤーは次の行為をしてはならない。</p> <p>① プレーを故意に遅らせたり、または中断すること。</p> <p>② シャトルのスピードや飛び方を変えるために故意にシャトルに手を加えたり破損したりすること。</p> <p>③ 見苦しい服装でプレーをしたり、審</p>	<p>前につきだす。</p> <p>⑤「エンドの交代」は、両手を左右に伸ばし、それを前で交差させて示す。</p> <p>(5) プレイヤーは次の行為をしてはならない。</p> <p>① プレーを故意に遅らせる、または中断すること。</p> <p>② シャトルのスピードや飛び方を変えるために故意にシャトルに手を加えたり破損したりすること</p> <p>③ 見苦しい服装でプレーをしたり、審判員や観客に対して横柄な振る舞いをしたりするような、下品で無礼な態度、言動。</p> <p>④ ラケットや体でネットなどのコート施設を叩くとか、耳障りな掛け声や叫び声を発するなど、競技規則を越えた下品行または不快な行動。</p> <p>(7) <u>会場内における監督コーチ席利用は参加登録に記載されている者のみ許可する。</u></p>
--	---	---

	<p>判員や観客に対して横柄な振る舞いをしたりするような、下品で無礼な態度、言動。</p> <p>④ラケットや体でネットなどのコート施設を叩くとか、耳障りな掛け声や叫び声を発するなど、競技規則を越えた下品行または不快な行動。</p>	
--	--	--

(6) 第 11 回 バスケットボール競技

	前 回	今回の変更・追加
3. 出場資格	<p>(1) 出場方法の優先順位は次の通りとする。</p> <p>① 加盟団体単位で、2 チーム以上出場できる。</p> <p>② ①項で編成できない場合は、当該のブロック内に限り、<u>連合チームを編成することができる。但し、連合チームは連合であることが明らかなチーム名にすること。</u></p> <p>③ ②項で編成できない場合、その当該ブロックを超えてチームを編成できる。</p>	<p>(1) 出場方法の優先順位は次の通りとする。</p> <p>① <u>加盟団体単位で編成したチームとする。ただし、加盟団体単位でチームを編成することができない場合は当該ブロック内に限り、連合チームを編成することができる。</u></p> <p>② <u>当該ブロックにバスケットボールチームがない場合に限り、他のブロックに加入することができる。ただし、当該ブロックから他のブロックのバスケットボールチームに加入できる選手は2人までとする。(連合チームを編成するものではない)</u></p>
4. チームの編成	<p>(3) チームの構成</p> <p>① 基本的には同県からの参加者で構成する。</p> <p>② 数が足りない時は、ブロック内から補強ができる。</p> <p>③ ブロック内から補強が出来ない場合は、他のブロックから補強ができる。</p>	<p>(3) チームの構成</p> <p>① <u>同県の参加選手 5 人以上でチームを編成する。</u></p> <p>② <u>①で編成できない場合は当該ブロック内に限り連合チームを編成することができる。</u></p> <p>③ <u>②で編成できない場合はブロックを越えてチームを編成することができる。ただし、他のブロックから補強できる選手は 2 人までとする。それでも編成できない場合は、事情を確認のうえ、大会競技委員会において判断する。</u></p>
14. 注意事項	<p>(2) 補聴器の装用、ペイントの使用は認めない。</p>	<p>(2) 補聴器の装用、<u>ボディーペイント</u>の使用は認めない。</p>

13. 競技組合せ抽選会について

【大会参加申込締切後、実行委員会で代理抽選を行う競技】

- ①44 回卓球競技 ②第 41 回陸上競技 ③第 29 回テニス競技
 ④第 23 回ボウリング競技 ⑤第 18 回バドミントン競技

【監督主将会議で抽選を行う競技】

- ①第 56 回野球競技 ②第 42 回バレーボール競技
- ③第 30 回サッカー競技 ④第 18 回ソフトボール競技
- ⑤第 11 回バスケットボール競技

14. 問合せ先

第 44 回全国ろうあ者体育大会実行委員会事務局
〒770-0005

徳島市南矢三町 2 丁目 1-59 徳島県立障害者交流プラザ 2 階

特定非営利活動法人徳島県聴覚障害者福祉協会内

電話&FAX 088-631-1666

Eメール tokuroua@kouryu-plaza.jp

大会ホームページ：5月1日開始となります。